



保護者の声

下の子が2歳半の時に引越して来て、何もわからず、幼稚園選びにいくつかの園に行きました。その中でウルスラ幼稚園のシスターの優しい対応と園の教育方針…またその時の何気ないシスターとの会話の中に、シスターの考えやお気持ちに感化されるお言葉があり、入園を決めました。今では我が子もマイペースながら手を合わせ、感謝する気持ちや他人への思いやる心が素直に出せる子どもとなり、嬉しく成長を感じております。
年長男児のお母様より

我が家は主人と子ども達3人が卒園生です。主人の勧めもあり、迷わず入園しました。子ども達の登園時にはマリア様に手を合わせて朝のお祈りをします。そうする事で心が落ち着き、1日の生活を始める準備が出来ていたのだと思います。園の魅力は沢山ありますが、なかでも縦割りクラスという事で、兄弟姉妹関係だけでなく、年上・年下の子と同じクラスで生活する中で、自然と協調性や柔軟性を学べた事もとても良かったと思います。
ご主人とお姉ちゃんとお兄ちゃんも卒園生の年長男児のお母様より

上の子から数えるとウルスラ幼稚園にお世話になり6年目になります。沢山の幼稚園がありますので入園の際は色々悩みました。「お弁当の日があり、(週に2日)つくらないといけない」という点では、少し考えましたが、子どもはお弁当を楽しみにしてくれますし、何より子どもの体調に合わせて量や内容を調節でき良かったと思っています。

またカトリック幼稚園という事で馴染みがなく不安な面もありました。しかし特別な知識のない私でも困ることはありませんでした。お祈りの時間には、ほんの少しの時間なのに気持ちが軽くなるような気がしますし、神父様やシスターの話には癒される事も度々ありました。そして、子どもが入園した当初にイスを引くときには、引きずらずにイスを持ち上げて引くことや、室内着をハンガーにかけるといった作業をゆっくりそして丁寧に教えて下さる先生の姿をみて、いい幼稚園を選んだと実感しました。

お姉ちゃんが卒園生の年長男児のお母様より

入園当初、門の所になると泣き出す娘から逃げるように園を後にしていました。お迎えに行くと「お母さん心配しないで下さい。膝の上に乗せてギュッと抱きしめたら泣き止みました」と笑顔でお話をしてくださるのはシスターでした。

舞台の大きさへの戸惑いから涙を見せる娘を支えてくださったのは、担任の先生でした。「行事ごとに子ども達は成長しますよ」とお声をかけて下さるのは担当の先生。その舞台は、涙も見せず堂々と演じ切り、今もあの光景を思い出すと目頭が熱くなり、成長を目の当たりにした出来事でした。

手作り給食では、以前はお肉が大好きな娘の口から今では「ひじき、大豆、切り干し大根が好き」と話すのです。私の方が食育を受け「ひじきご飯」は我が家の人気メニューとなりました。

お家で「ありがとう・神様・ありがとう♪」とお兄ちゃんに教え一緒に歌う娘を見ると、園の沢山の暖かいお心の中で安心して過ごしているのが表れており、とても感謝しております。卒園まであともう少しお世話になります。
年長女児のお母様より

主人の転勤で全国を回る私達家族にとっては、どこの土地に行っても全てが一からのスタートです。楽しみもありますが、やはり初めは不安とプレッシャーを背負っての新生活の始まりです。「子どもが新しい出会いをつくってくれるよ」という先輩お母様の言葉を胸に、多少気負いながら新しい土地での生活をスタートさせます。丁度5年前、3度目の転勤で福岡にきました。長女が年少の2学期途中という時期でした。元々カトリック園だったため、早速ウルスラ幼稚園を見学させて頂きました。私としては直に入園を勧められるものだとばかり思っていました。するとシスターが「お母様が福岡の生活に慣れてから入園を検討されますか？」とおっしゃいました。長男が1歳だった事もあり、まず私が慣れて落ち着く事を最優先に考えて下さっている事に大変感謝しました。しかし、長女が見学中から直に園に溶け込み、私も長女と共に街にも人にも慣れていこうと思い、そのまま入園を決めました。登園初日、こちらが挨拶する前に「〇〇さんですか？」と多くのお母様に声をかけて頂きました。先生やシスター方が事前に話しをして下さっていたのだと思いますが、大変心強く又ほっとした気持ちになりました。ウルスラはお母様方の交流も多く直に打ち解ける事ができますよと、シスターに伺っていましたがその通りでした。当時1歳だった長男はゆり組さん(満三歳児)からお世話になり、現在年長になっています。グリーンサークル(お預かり)という強い味方、又他のお母様の手助けもあり現在、仕事をしながら役員を引き受けています。シスターや先生方への感謝を何か形にしたいなと思い、微力ながら努めさせて頂いています。子どもと共に私も成長させて頂いているように思います。

お姉ちゃんが卒園生の年長男児のお母様より

